

Saramonic

Modular Full-Duplex Wireless Intercom System

モジュラー全二重無線インターコムシステム

WiTalk9 X

声明

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、操作と保管に関するすべての指示に従ってください。後日参照のためにこのマニュアルを保管してください。さらに詳しいサポートが必要な場合は、販売店に連絡するが support@saramonic.com にメールしてください。

安全に関する声明と注意事項

1. ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、操作、保管、充電に関する指示に従ってください。後日参照のためにこのマニュアルを保管してください。
2. ヘッドセット、充電ケース、バッテリー、またはその内部コンポーネントを分解しないでください。不正な分解は損傷を引き起こし、保証を無効にする場合があります。
3. この製品は水や大量の粉塵への長時間の露出に対応して設計されていません。水に浸したり、非常に湿度が高い、粉塵が多い、または腐食性の環境で長時間使用したりしないでください。
4. 高音量での長時間のリスニングは聴覚障害を引き起こす可能性があります。動作環境に適した音量レベルに調整してください。
5. 最適な音声ピックアップのために、マイクを口の端から約 2cm の位置に設置し、破裂音と呼気音を減らすために唇に近付けすぎないようにしてください。
6. 付属のバッテリーと認定充電機器のみを使用してください。バッテリーを押しつぶしたり、穴を開けたり、分解したり、火にさらしたりしないでください。

製品概要

WiTalk9 X は、リアルタイム連携が求められる現場向けの軽量フルデュプレックス無線インターコムシステムです。

1.9 GHz DECT 技術で動作し、システムは最大 400m の見通し距離の伝送範囲をサポートします。実際の性能は、動作環境、物理的な障害物、地域バージョンによって異なる場合があります。

WiTalk9 X はモジュラーヘッドセットデザインを特徴とし、異なるロールと使用シナリオに応じて片耳、両耳、ヘルメット型両耳の構成をサポートします。一部の構成にはオプションのアクセサリーが必要な場合があります。

このマニュアルでは、WiTalk9 X-3S 3 人用パッケージを主な参考として使用しています。同シリーズの他のパッケージは同じコア動作ロジックに従いますが、正確なパッケージ内容は特定の SKU によって異なります。

特徴

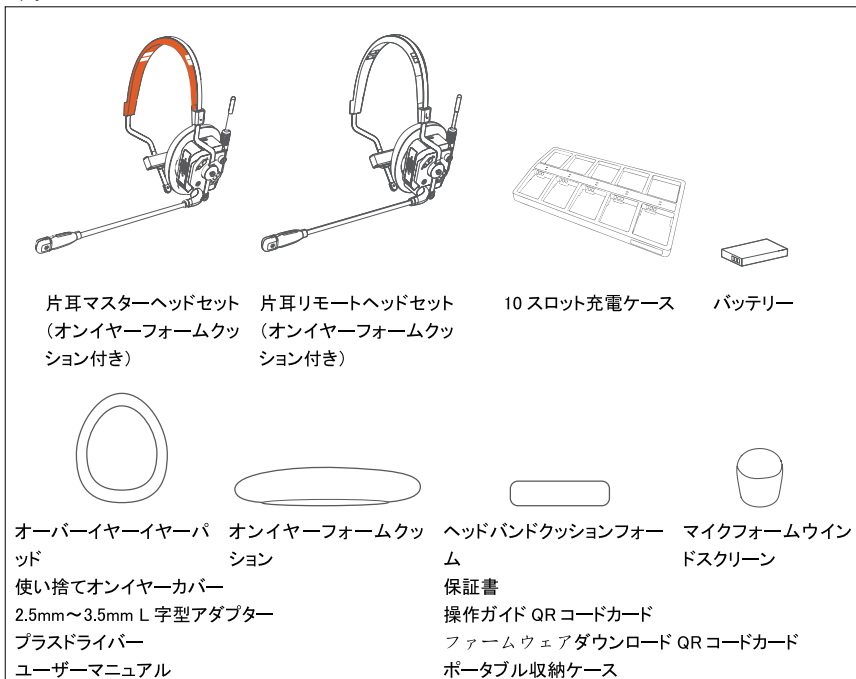
1. モジュラーデザイン
片耳、両耳、ヘルメット装着の構成間の素早い切り替えをサポートし、異なるロールと運用要件に対応します。
2. デュアルモード AI ノイズリダクション
デュアルマイクアレイを搭載。静かな環境向けのナチュラルモード（ノイズリダクションオフ）と、騒がしい環境での動的な背景ノイズ抑制向けのノイズリダクションモードを提供します。
3. 完全なシステム互換性
マスター・リモートの独立ネットワークワーキング、WiTalk9 システムおよび WiTalk BASE ステーションとの統合によるハイブリッドネットワークワーキング、大規模な指揮・派遣オペレーションをサポートします。
4. 軽量で快適
片耳ヘッドセットはバッテリー込みで約 172g、人間工学設計により長時間でも快適に使用可能です。
5. 長時間駆動バッテリー
取り外し可能なリチウムバッテリー設計により、リモートヘッドセットで 12 時間以上の動作を実現し、バッテリーの素早い交換をサポートします。

オプションパッケージ

1. WiTalk9 X はさまざまなチームサイズに対応するために複数のパッケージ構成で提供されています。このマニュアルはすべての構成に適用されます。パッケージ内容には以下のアイテムが含まれる場合があります：

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| ① 片耳マスターヘッドセット(オレンジシリコンヘッドバンド) | ⑪ バッテリー(1000 mAh) |
| ② 片耳リモートヘッドセット(ブラックシリコンヘッドバンド) | ⑫ 10 スロット充電ケース |
| ③ 両耳マスターヘッドセット(オレンジシリコンヘッドバンド) | ⑬ 2.5mm～3.5mm L 字型アダプター |
| ④ 両耳リモートヘッドセット(ブラックシリコンヘッドバンド) | ⑭ プラスドライバー |
| ⑤ ヘルメット型両耳マスターヘッドセット(オレンジシリコンヘッドバンド) | ⑮ ユーザーマニュアル |
| ⑥ ヘルメット型両耳リモートヘッドセット(ブラックシリコンヘッドバンド) | ⑯ 保証書 |
| ⑦ オーバーイヤーイヤープッド | ⑰ 操作ガイド / ファームウェアダウンロード QR コード |
| ⑧ オンイヤーフォームクッション | ⑱ ポータブル収納ケース |
| ⑨ 使い捨てオンイヤーカバー | |
| ⑩ ヘッドバンドクッションフォーム | |

2. WiTalk9 X-3S (3 人用、片耳) パッケージを例として示しています。内容は構成によって異なる場合があります。

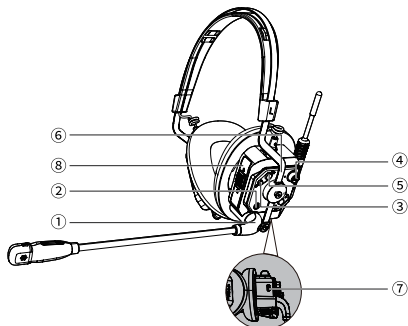


注意

- 追加のリモートヘッドセットを購入してマスターヘッドセットとペアリングし、3S パッケージを超えてシステムを拡張できます。
- パッケージオプションには、片耳、両耳、ヘルメット装着型両耳ヘッドセットがあり、さまざまな使用シナリオに対応しています。
- オプションの両耳ヘッドバンドおよびヘルメット取り付けブラケットアクセサリを使用することで、片耳ヘッドセットをモジュール交換によって変換することができます。

製品概要

マスター&リモートヘッドセット



- ① マイクブーム：270°回転に対応。上に跳ね上げるとミュート、下に折り畳むとトーク。
- ② マイクアレイ：音声収音用のプライマリマイクと、環境ノイズ低減用のセカンダリマイクを搭載。
- ③ 電源ノベアリングボタン：
2秒長押しで電源オン/オフ。
5秒長押し(電源オフ時)でペアリングモードに移行。
- ④ ポリウムノブ/ファンクションボタン：
回転：ポリウムを調整。
長押し：
マスターヘッドセット：アナウンスモードを有効化；離すとミュート。
リモートヘッドセット：PTT(プッシュ・トゥーク)を有効化；離すとミュート。
- ⑤ ミュートボタン：物理ミュートコントロール(ブームミュートに加えて)。
短押しでマイクのミュート/ミュート解除。
- ⑥ ヘッドバンド調整部：ヘッドバンドを快適な装着感に調整。
- ⑦ USB-Cポート：充電、ファームウェアのアップデート、ベースステーションへの接続に使用。
- ⑧ バッテリーコンパートメント：クイックリリース式バッテリー交換に対応

インジケータライトの説明

電源ステータスインジケータ

ステータス	インジケータ	意味
ペアリング未設定	青色点滅(低速)	ヘッドセットまたはベースステーションを検索中
ペアリング完了	青色点灯(常灯)	通常通話中

ミュート	赤色点灯(常灯)	マイクミュート中(音声の受信は可能、送信は不可)
ペアリングモード	青色点滅(高速)	ペアリング中
バッテリー残量低下	赤色点滅	バッテリー残量が少なくなっています。速やかに充電または交換してください
充電中	赤色点灯(常灯)	充電中
満充電	赤色ライト消灯	満充電

接続状態、バッテリー残量、ミュート状態を表示。

グループインジケータ

A点灯(常灯)：グループAに割り当て済みのヘッドセット

B点灯(常灯)：グループBに割り当て済みのヘッドセット

消灯：どのグループにも未割り当てのヘッドセット

マイクブームインジケータ

赤色点灯(常灯)：マイクミュート中

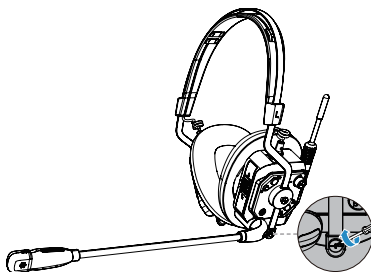
緑色点灯(常灯)：ノイズリダクション有効

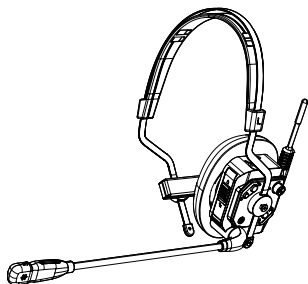
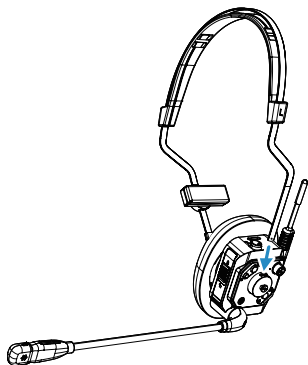
青色点滅：未接続

青色点灯(常灯)：接続済み(ノイズリダクション無効)

モジュラー装着設定

両耳ヘッドセット → 片耳ヘッドセット





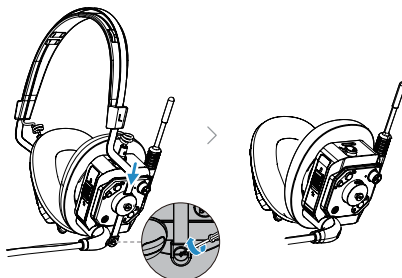
- ① イヤーカップのない側にT字型シリコンパッドを取り付け、しっかりとフィットさせてください。
- ② 快適な装着感になるようにヘッドバンドの長さを調整してください。
- ③ 用途：
通話中に周囲の音をモニタリングする必要があるディレクターやコーディネーターなどの役割に適しています。

両耳ヘッドセット設定(オプションアクセサリが必要)

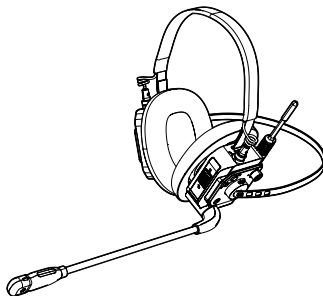
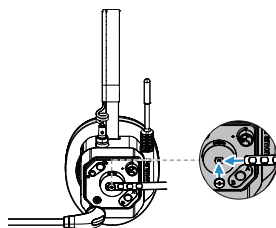
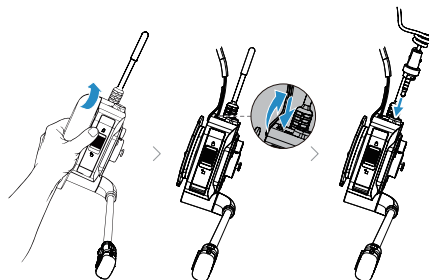
- ① ヘッドセットのイヤークップのない側からT字型パッドを取り外してください。
- ② 両耳接続ケーブルをモジュラーポートに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ③ ケーブルを頭の後ろに回し、両方のイヤークップを耳の上に位置させてください。
- ④ 用途：
コンサートや競馬場などの高騒音環境で遮音性が必要なディレクターやカメラオペレーターに適しています。

両耳ヘッドセット → ヘルメット型両耳ヘッドセット

- ① 標準ヘッドバンドを取り外してください。



- ② ヘッドセットをヘルメット取り付けブラケットに装着してください。
- ③ 耳当てでイヤークップを取り外してください。
- ④ クリップを使用してブラケットをヘルメットのサイドマウントスロットに固定してください。



⑤ 用途:

建設現場、モータースポーツの整備作業、サイクリング撮影など、安全ヘルメットが必要な環境に適しています。

デバイスの使用方法

電源オン/オフ

電源オン:

デバイスの電源がオフの状態、「Power on」または「开机」という音声がかんこえるまで電源ボタンを約2秒間長押ししてください。

電源オフ:

デバイスの電源がオンの状態、「Power off」または「关机」という音声がかんこえるまで電源ボタンを約2秒間長押ししてください。

ボリューム調整

ボリュームアップ:ボリュームノブを時計回りに回転させてください。最大レベルに達すると、「Maximum volume」という音声プロンプトがかんこえます。

ボリュームダウン:

ボリュームノブを反時計回りに回転させてください。

マイクミュート

WiTalk9 Xには、マイクをミュートする方法が2つあります:

ブームミュート:

マイクブームを上跳到ね上げるとミュートになります。

「Mute on」または

「静音开启」という音声プロンプトがかんこえ、インジケータが赤色に変わります。

マイクブームを下に折り畳むとミュートが解除されま

す。「Mute off」または「静音关闭」という音声プロンプトがかんこえます。

ボタンミュート:

ヘッドセット本体の「ミュート」ボタンを短押しして、マイクをミュートまたはミュート解除してください。

ノイズリダクション

ノイズリダクション無効(オリジナルサウンド):

デフォルト設定。室内使用、スタジオ、インタビューなど静かな環境に適しています。

特徴:クリッピングやミュートなしに音声の細部を保持し、柔らかい声や小声に適しています。

音声プロンプト:「Noise reduction off」/「降噪关闭」

ノイズリダクション有効:

コンサート、競馬場、工場などの騒がしい環境に適しています。

特徴:バックグラウンドノイズを低減しながら、指示の音声明瞭度を維持します。

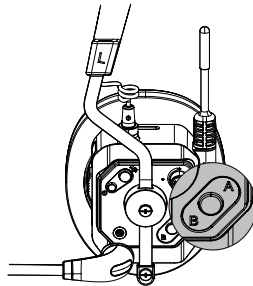
音声プロンプト:「Noise reduction on」

注意:極めて高い音圧レベル(SPL)の環境(コンサートや音楽フェスティバルなど)では、明瞭な通信を維持するためにノイズリダクションを無効にしてください。

グループチャンネル切り替え

割り当てられた通話グループ(ディレクターチームやカメラチームなど)間の切り替えが可能です。

操作:「A/B」ボタンを短押しして、グループを切り替えます。



音声プロンプト:切り替え後、ヘッドセットが現在のグループをアナウンスします(例:「Team A」/「A組」、

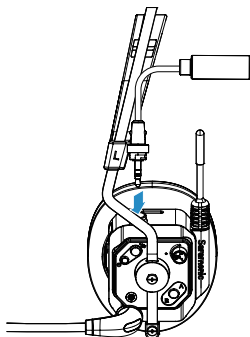
「Team B」/「B組」)。注意:この機能は、WiTalk

BASEと組み合わせて使用し、アプリでグループ設定を完了した後にのみ使用可能です。グループが設定されていない場合、ボタンは機能せず、インジケータは消灯したままです。

外部3.5mmイヤホン接続

WiTalk9 Xは、外部イヤホンを使ったオーディオモニタリングに対応しており、頭部や首への負担を軽減し、目立たないモニタリングを可能にします。

必要なアクセサリ:2.5mm→3.5mmアダプター(付属)。



使用方法: オーディオは外部イヤホンから出力されます。マスターヘッドセットはベルトに挟むか、ランヤードに装着できます。内蔵マイクまたはインラインマイク付きの対応有線イヤホンを使用して話してください。(イヤホンは WiTalk9 X マスターヘッドセットと互換性があります。)

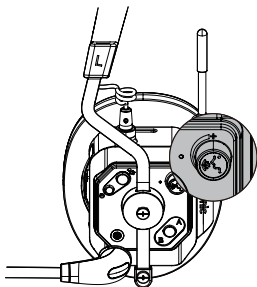
用途:

首への負担を軽減するための長時間撮影や、目立たないモニタリングが必要な状況に適しています。

アナウンス/PTT(プッシュ・トゥーク)

マスターヘッドセット - アナウンスモード

操作: ポリュームノブを長押しして話し、ノブを離すとマイクがミュートになります。



機能: アナウンスモードを有効にします。マスターヘッドセットがすべてのヘッドセットに放送します。リモートヘッドセットは一時的にミュートされます(受信専用)。

用途: 中断なく指示を伝えるディレクターやコーディネーターなどの役割に適しています。終了: ミュートボタンを押すか、マイクブームを下に折り畳んで通常の全二重通信に戻ります。リモートヘッドセット - PTT(プッシュ・トゥーク)

操作: ポリュームノブを長押しして話し、離すとミュートになります。

機能: ヘッドセットのマイクはデフォルトでミュートされています。ポリュームノブを長押しして話し、離すとミュートになります。

用途: 間欠的に話すカメラオペレーターや照明スタッフなどの役割に適しており、バックグラウンドノイズがチームチャンネルに継続して干渉するのを低減します。

終了: ミュートボタンを押すか、マイクブームを下げて通常の全二重通信に戻ります。

ペアリングと接続

自動ペアリング(工場出荷時ペアリング済み)標準パッケージは工場ですべてにペアリングされています。

- ① まずマスターヘッドセットの電源をオンにします。
- ② リモートヘッドセットを一台ずつ電源オンにします。
- ③ 5~10秒待ちます。インジケータが青色点滅から青色点灯(常灯)に変わり、接続成功を示します。

手動ペアリング(新しいヘッドセットの追加または再ペアリング用)

- ① マスターヘッドセットとリモートヘッドセットの両方が電源オフであることを確認します。
- ② マスターヘッドセットの電源ボタンとミュートボタンを同時に約5秒間長押しします。インジケータが赤と青に交互に点滅した後、消灯し、ペアリングリストが消去されたことを示します。
- ③ インジケータが素早く青色点滅し、ペアリング音が聞こえるまで、マスターヘッドセットの電源ボタンを約5秒間長押しします。
- ④ インジケータが素早く青色点滅し、ペアリング音が聞こえるまで、各リモートヘッドセットの電源ボタンを約5秒間長押しします。
- ⑤ リモートヘッドセットのインジケータが青色高速点滅から青色低速点滅に変わったとき、ペアリングが完了です。
- ⑥ ペアリングされたリモートヘッドセットが8台未満の場合は、マスターヘッドセットの電源ボタンを押してペアリングモードを終了します。システムは通常動作に戻ります。
- ⑦ すでに8台のリモートヘッドセットがペアリングされている場合、マスターヘッドセットはペアリングモードに入れません。インジケータが赤色点滅します。

WiTalk BASE ステーションへの接続

WiTalk9 X は、WiTalk BASE システム内のリモートユニットとして使用でき、より大規模な通信設定をサポートします。詳細については、WiTalk BASE のドキュメントを参照してください。

アプリ管理

Saramonic アプリまたは Saramonic System アプリをダウンロードしてインストールし、マスターヘッドセットまたは WiTalk BASE ステーションに接続して以下の機能にアクセスしてください:

1. バッテリーモニタリング: 接続されたヘッドセットのバッテリー状態をリアルタイムで確認できます。
2. グループ管理: (WiTalk BASE と組み合わせ使用)ヘッドセットを通話グループ(照明チーム、カメラチームなど)に割り当てます。
3. モード切り替え: ノイズリダクションのオン/オフを切り替えます。
4. ファームウェアアップグレード: OTA 経由でヘッドセットのファームウェアをアップデートして最新機能にアクセスします。

注意: WiTalk BASE ステーションに接続している場合、リモートモニタリングと設定には Saramonic System アプリ(グループ管理ソフトウェア)が必要です。

仕様

ワイヤレス技術	DECT(1.9 GHz)(地域バージョンにより異なる)
伝送距離	見通し距離(LOS)最大400m
周波数特性	150 Hz~7 kHz(広帯域音声)
S/N比	> 70 dB
全高調波歪み	< 1%
遅延	< 75 ms
マイクタイプ	AIアダプティブノイズリダクション搭載デュアルマイクアレイ
バッテリー容量	1000 mAh / 3.7 V(取り外し可能なリチウムバッテリー)
バッテリー寿命	マスターヘッドセット: 9時間以上(リモートヘッドセット4台使用時) リモートヘッドセット: 13時間以上
充電ポート	USB-C(5 V/1 A)
動作温度	-10°C ~ 50°C
寸法(L × W × H)	理論値: 191.33 × 140.14 × 75.5 mm
重量	約172 g(バッテリー込み)
両耳ヘッドセット	
重量	約264 g(バッテリー込み)
寸法(L × W × H)	理論値: 191.33 × 171.34 × 75.5 mm
ヘルメット型両耳ヘッドセット	
重量	約235 g(バッテリー込み)
寸法(L × W × H)	理論値: 175.55 × 116.49 × 75.5 mm

トラブルシューティング

電源が入らない

- (1) バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。
- (2) バッテリーの残量が十分であることを確認してください。充電してから再度お試しください。

ヘッドセットから音が出ない

- (1) ボリュームが低すぎないことを確認してください。
- (2) 他のヘッドセットがミュートされていないことを確認してください(マイクブームが上に折り畳まれていない)。
- (3) インジケーターが青色点灯(常灯)(接続済み)であることを確認してください。

通信範囲が短い、または頻繁に切断される

大きな金属物やコンクリートの壁など干渉の原因となるものがないことを確認してください。ヘッドセットの位置を調整するか、ユニット間の距離を縮めてください。

騒がしい環境での音声不明瞭

バックグラウンドノイズを抑制するためにノイズリダクションが有効になっていることを確認してください。

静かなライブ配信スタジオでの音声のクリッピングや語の欠落

静かな環境でより多くの音声の細部を保持するために、ノイズリダクションが無効になっていることを確認してください。

ヘッドセットのペアリングができない

- (1) マスターヘッドセットとすべてのリモートヘッドセットがペアリングモード(インジケーターが素早く青色点滅)になっていることを確認してください。
- (2) WiTalk9 システムのヘッドセットに接続する場合は、互換性のためにすべてのヘッドセットが最新のファームウェアにアップデートされていることを確認してください。
- (3) WiTalk システムのヘッドセットはハイブリッド無線ネットワークをサポートしていません。

アフターサービスと保証

保証期間: ヘッドセット: 12 ヶ月

アクセサリとバッテリー: 6 ヶ月(現地の法律および規制に従う)

保証除外事項: 誤用、水の浸入、無許可の分解または修理、不可抗力による損傷は保証の対象外です。WiTalk9 X のモジュラー設計により、オプションアクセサリを必要に応じて購入および交換することができます。



For better recording experience, the application
Saramonic is recommended.

より良い録音エクスペリエンスのために、アプリケーション
Saramonic をお勧めします。



QR コードをスキャンして完全なユ
ーザーマニュアルにアクセス



QR コードをスキャンしてチュート
リアル動画にアクセス

Shenzhen Jiayz Photo Industrial., Ltd
深圳市长丰影像器材有限公司

A16 Building, Intelligent Terminal Industrial Park of Silicon Valley
Power, Guanlan, Longhua District, Shenzhen, China
深圳市龙华区观澜街道大富工业区硅谷动力智能终端产业园A16栋

☎ 400-613-1096 🌐 www.saramonic.com ✉ support@saramonic.com

JIAYZ 长丰 深圳市长丰影像器材有限公司					
产品/零件名称	WhatsApp 聊天记录	比例	1 : 1	版本	V01
工程图号	WhatsApp 聊天记录	物料描述	100壳书纸 骑马钉 P12		
物料编号	IF0300400652	尺寸/用量	140x198mm 1PCS		
是否需要承认书	是	正负公差	0mm		
制图人/日期	张燕/2026.5.20				

修改名称	版本	变更内容	变更日期	变更担当
	V01	首次发行	2026.5.20	